

21世紀に
伝えたい

ちば

の魅力

No. 10

日本三大砂丘のひとつ

九十九里浜



今年3月にオープンした刑部岬展望館「光と風」から眺める暮れゆく九十九里浜。手前は飯岡漁港

九十九里ってどのくらい？

九十九里浜は北の刑部岬(飯岡町)から南の太東崎(岬町)までの延長約66km、2市10町2村にまたがる弓なりの海岸線で、鳥取砂丘(鳥取県)、吹上浜(鹿児島県)とともに日本三大砂丘のひとつです。砂浜の背後には幅7~10kmの広大な九十九里平野が広がり、新川、栗山川、南白亀川など大小の川が太平洋に注いでいます。海浜一帯は県立九十九里自然公園に指定され、穏やかに遠



高さ約65mの断崖の刑部岬が九十九里の最北端。左上に見えるのが飯岡灯台と展望館

浅の海は県内屈指の海水浴場です。

九十九里地域に伝わる伝説によれば、石橋山の戦に敗れた源頼朝が浜に立ち寄った際、1里ごとに矢を指

して計らせたところ99本目で終わったことから「九十九里浜」と命名した、とあります。矢指ヶ浦(旭市)や箭押神社(蓮沼村)の名称が残っています。また「白里」「白浜」「白浜」などの地名は、99を意味する漢字の「白」にちなんだものと考えられています。

ところでこの九十九里(=99里)、現在の

の海底が何度も隆起を繰り返し、そこに屏風ヶ浦(銚子市・飯岡町)や太東崎から削り取られた土砂が沿岸流(岸に沿った流れ)に運ばれ厚く積み重なりました。これが陸地化したところが九十九里平野です。泥は遠くまで運ばれますが、砂は重いので流れの弱いところにしだいに積み重なっていきます。風で積み重なった砂が動かされ砂丘ができます。

近年、九十九里浜の中央部では砂の堆積が進み、逆に北部や南部では侵食や砂の流出を防ぐために、沖合いにブロックを設置する離岸堤やヘッドランドという人工岬を設置するなどの対策がとられています。



九十九里はだして歩こう大会。左上はスタート地点の太東漁港

「1里(36町)=約3.9km」の換算では実際の距離と合いません。実は鎌倉時代以前は1里(6町)は約655m。これで計算すると実際の長さに近くなります。長大な九十九里浜の一部を実感できる恒例のイベントが「九十九里はだして歩こう大会」です。一宮町、岬町などが毎年開催し、今年で15回目。県内で開かれるウォーキング大会の中では最大のもので、毎年約18,000人が参加、太東漁港から一宮海岸まで約7kmを歩きます。



太平洋を一望する太東崎灯台付近は花々が植えられ、休憩所などの周辺整備も進んでいます

広い砂浜はどうやってできた？

一般的に砂浜は海に注ぐ川が運んでくる土砂が堆積してできます。しかし九十九里浜の場合、川の影響は少なく、浅いところ



強い潮風がつくる美しい風紋(長生村一松海岸)。九十九里浜の砂を使った陶器(九十九里焼)も作られています

- 刑部岬へは→ JR旭駅からバス約30分、灯台入口下車徒歩20分
- 太東崎へは→ JR太東駅から車で約5分
- 飯岡町観光協会 ☎0479-57-3111
- 飯岡町 H.P. <http://www5.ocn.ne.jp/ioka/top.jp.htm>
- 岬町観光協会 ☎0470-87-2111
- 岬町 H.P. <http://www.town.misaki.chiba.jp/>
- 九十九里町観光協会 ☎0475-76-9449
- 九十九里町 H.P. <http://www2.dango.ne.jp/town99/>

岡者って何者？

江戸時代、イワシ漁で隆盛を誇った九十九里浜は国内有数の漁業基地でした。1555年(弘治元)九十九里浜に漂着した紀州の漁民が伝えたという地引網が改良され大規模な漁が行われました。その漁法は沖合いで2隻の船の網をつないで浜と平行に張り、浜へ戻って網の両端の綱を引いてイワシを捕ります。綱を引いたり、船の引揚げや押



夏の風物詩・観光地引網

し出しをするのが「岡者」と呼ばれた水主(水夫)の妻子や集落の百姓たちで、遠浅の浜で漁をするために生まれた独特の役目でした。水揚げされたイワシは干鰯・しめ粕(ともに肥料)に加工され江戸や浦賀に運ばれました。

日本初の天然記念物は？

太東崎南側の浜辺にある太東海浜植物群落は、1920年(大正9)7月17日、成東・東金食中植物群落とともに日本初の国の天然記念物に指定されました。しかし太東崎付近は海食が激しいため、現在ではその景観も大きく変わりました。ちなみに1971年(昭和46)に現在の位置に建て替えられた太東埼灯台は、1952年にできた当時は100mも前にあったそうです。

アカウミガメが生まれる浜辺

絶滅の恐れがあるアカウミガメの繁殖地の北限が九十九里浜です。房総半島全域では年に平均して75回の上陸があり、特に一宮海岸を中心とする九十九里浜南部に集中しています。上陸数が最も多いのは7月で、卵は約40cmの深さに産みつけられ、約50~70日後にふ化します。子ガメは十数年後に成体となって生まれ

た浜に戻って来るとも考えられています。

近年、上陸数が減少傾向にある上、上陸した親ガメの約60%は産卵せずに海へ帰ってしまいます。北限の繁殖地を守るために、今後は産卵に適した浜辺の環境を整えることが重要となっています。

！条例により海浜動植物保護のため、飯岡町から一宮町までの海浜部への車両乗り入れは禁止されています。ご注意ください。



深夜、掘った砂に埋もれるようにして産卵するアカウミガメ

現在でも九十九里地域の漁獲量の約93%がイワシ類(カタクチイワシ・マイワシ)で、県全体のイワシ類の漁獲量の約55%を占めます。代表的な特産品としてみりん干しや丸干し、郷土料理ではイワシのごま漬けが有名です。日本で唯一といわ



九十九里いわし博物館

れる「九十九里いわし博物館」(九十九里町)では漁具やイワシの生態を紹介しています。

海はなぜ青いのか？

海水を手ですくってみても無色なのにもかかわらず、海が青く見えるのはなぜでしょう。水には太陽光線の中の橙から赤色の光をよく吸収する性質があります。反対に青色の光は最も吸収されにくいので、この光が反射して青く見えます。また黒潮は親潮よりも透明度が高く青以外の光をよく吸収するので澄んだ青色に見えます。



房総沖を流れる黒潮に近い勝浦の海岸は澄んだブルー

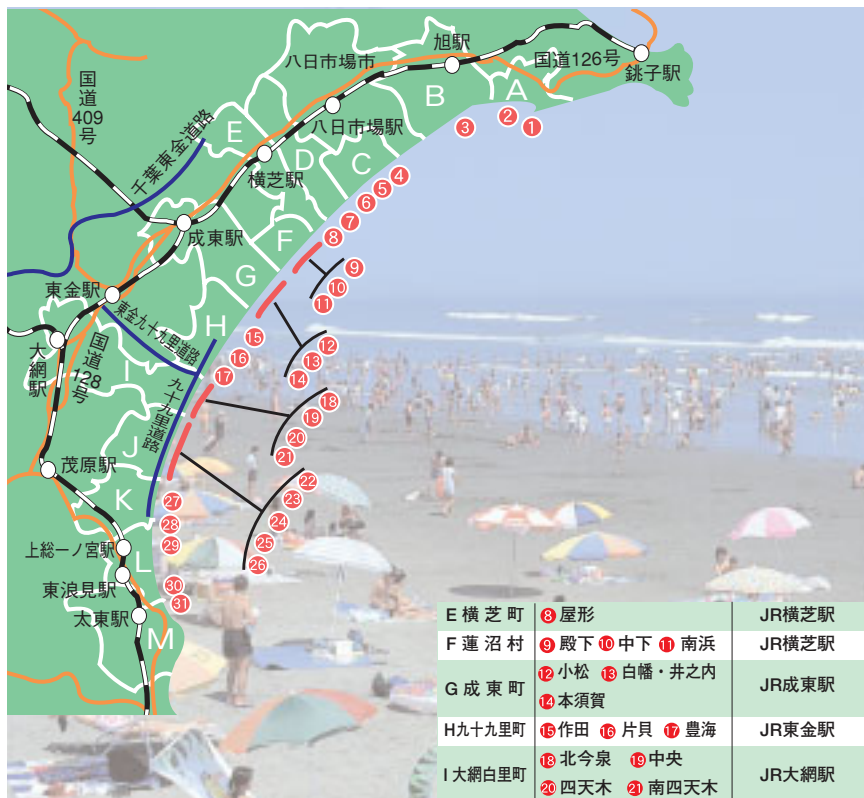
群落の指定面積も4haから0.3ha足らずに狭まってしまいました。しかしクロマツに変わってトベラ、ヤブニッケイ、タブノキなどの低木が天然の防風林を形成していて学術的価値を残しています。また林の前面の浜辺にはスカシユリ、ハマヒルガオ、ハマエンドウなどの群落も見られます。スカシユリは岬町の花に指定されていて、花びらと花びらの間にすき間があることからこの名が付きました。



夏の浜辺を彩る花々
左/スカシユリ
下/ハマヒルガオ
ハマエンドウ



でっかく楽しもう！九十九里浜の海水浴場と夏まつり



市町村	海水浴場	最寄駅
A飯岡町	① 飯岡第二 ② 飯岡	JR旭駅
B旭市	③ 矢指ヶ浦	JR旭駅
C野栄町	④ 野手浜 ⑤ 今泉浜 ⑥ 堀川浜	JR八日市場駅
D光町	⑦ 木戸浜	JR横芝駅
E横芝町	⑧ 屋形	JR横芝駅
F蓮沼村	⑨ 殿下 ⑩ 中下 ⑪ 南浜	JR横芝駅
G成東町	⑫ 小松 ⑬ 白幡・井之内 ⑭ 本須賀	JR成東駅
H九十九里町	⑮ 作田 ⑯ 片貝 ⑰ 豊海	JR東金駅
I大網白里町	⑱ 北今泉 ⑲ 中央 ⑳ 四天木 ㉑ 南四天木	JR大網駅
J白子町	㉒ 剃金 ㉓ 古所 ㉔ 五井 ㉕ 中里 ㉖ 幸治	JR茂原駅
K長生村	㉗ 一松	JR茂原駅
L一宮町	㉘ 一宮 ㉙ 新浜 ㉚ 東浪見	JR上総一ノ宮駅 JR東浪見駅
M岬町	㉛ 太東	JR太東駅

サマーイベント(8月)

● 広濟寺の鬼来迎(光町)

地獄を再現し、因果応報・勸善懲惡を説く
県内唯一の仏教劇(国指定重要無形文化財)。鬼
婆(写真中央)に抱いてもらった赤ん坊は健康に
育つとされ、親子連れでにぎわいます。



8/4(土)	九十九里町ふるさとまつり	九十九里町
8/4(土)	一宮町納涼花火大会	一宮町
8/4(土)	東谷祇園祭	八日市場市
8/4(土)~5(日)	八重垣神社祭礼祇園祭	八日市場市
8/4(土)~5(日)	祇園祭	横芝町
8/5(日)	五所神社夏祭り	蓮沼村
8/6(月)~7(火)	旭市七夕市民まつり	旭市
8/11(土)	横芝町町民花火大会	横芝町
8/13(月)	宝さがし	岬町
8/16(木)	川施餓鬼灯笼流し	岬町
8/16(木)	広濟寺の鬼来迎	光町
8/18(土)	地引祭り	大網白里町
8/26(日)	中台梯子獅子舞	横芝町

※以上は2001年の予定です。